

2. 保護者への調査

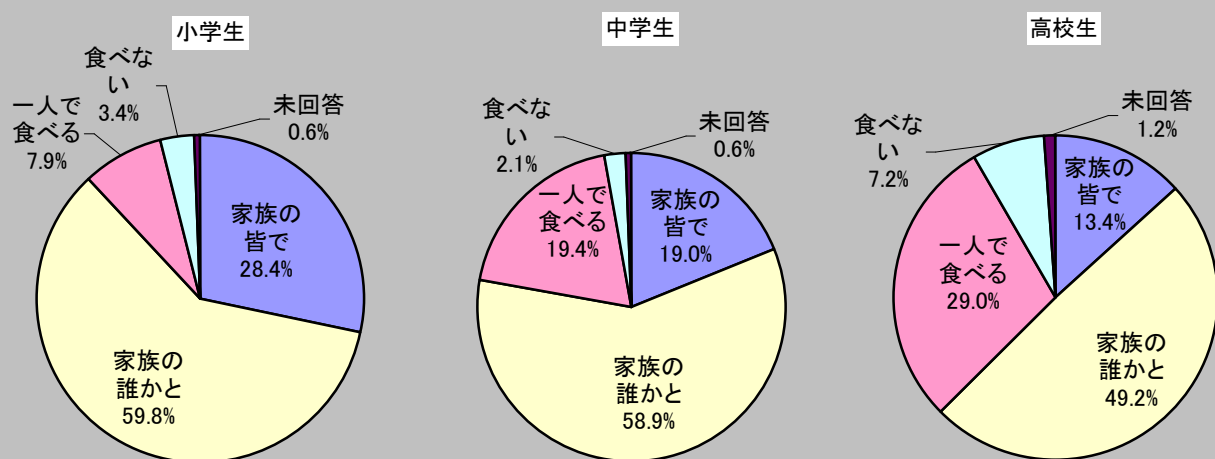
子どもは誰と食事をしていますか？

朝食を「一人で食べる」高校生は約3割

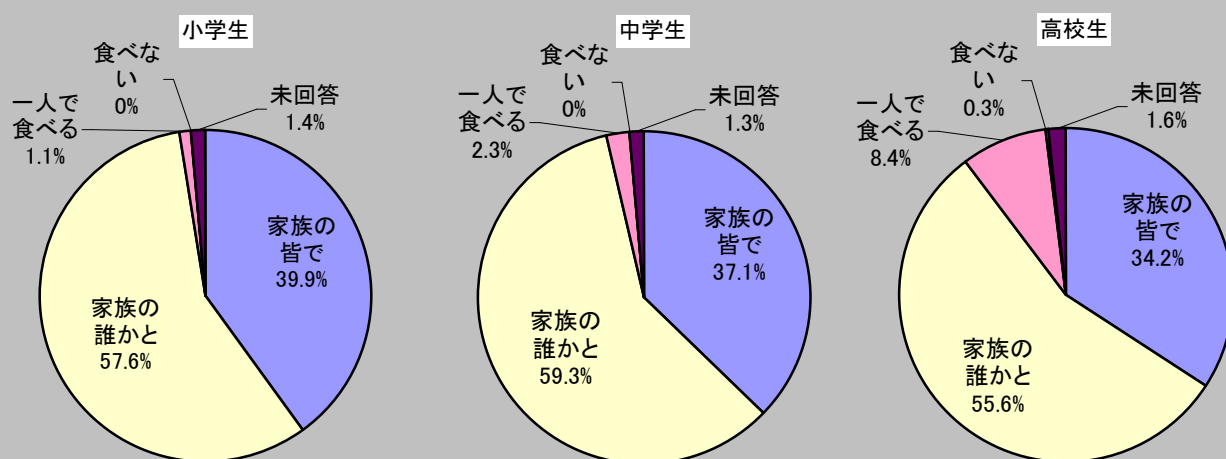
小学生、中学生、高校生となるにつれて、朝食、夕食とも「一人で食べる」が増加し、高校生の朝食では29.0%となっている。

朝食は小学生で3.4%、中学生で2.1%、高校生で7.2%の子どもが「食べない」と答えている。

Q: お子さんは平日の朝食を主にだれと摂っていますか。(1つ選択)



Q: お子さんは平日の夕食を主にだれと摂っていますか。(1つ選択)



※小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100と一致しない場合がある。

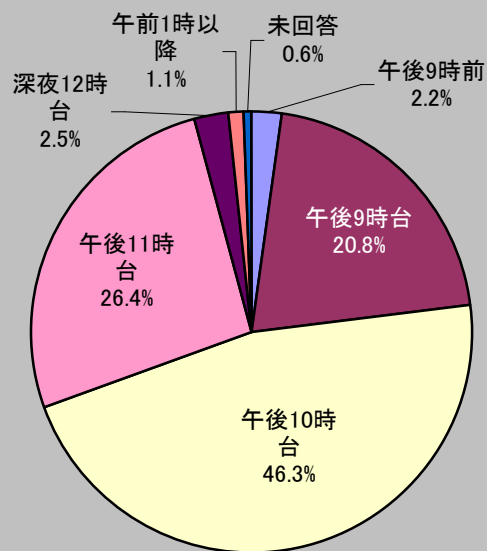
子どもは何時に寝ますか？

午後 11 時以降に寝る小学生は 3 割

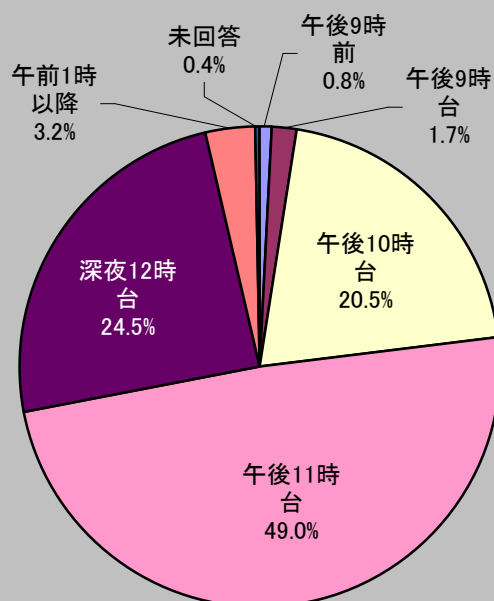
小学生の 30.0% が午後 11 時以降に寝ており、中学生の 27.7% は深夜 12 時以降に寝ている。高校生になると、55.9% が深夜 12 時以降に寝ている。

Q: お子さんは平日、何時に寝ますか。(1つ選択)

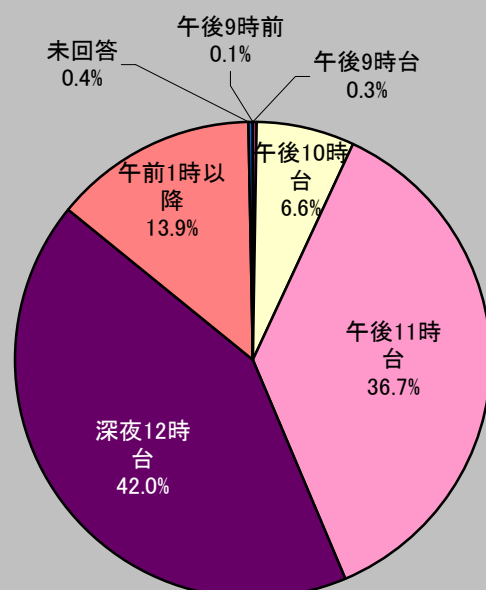
小学生



中学生



高校生



※小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100と一致しない場合がある。

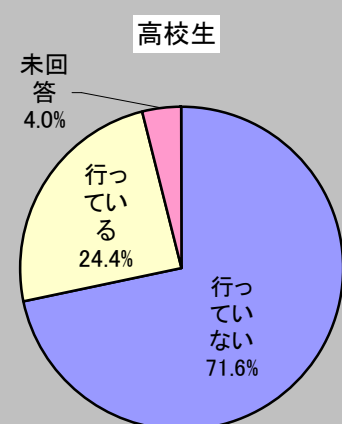
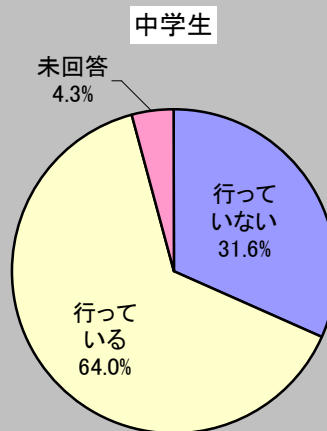
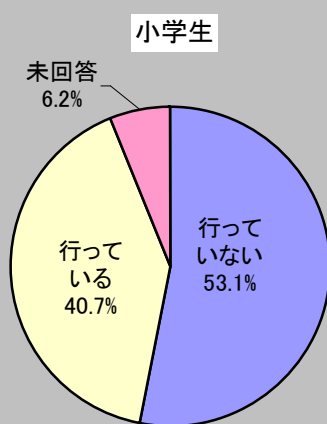
学習塾に行っていますか？

学習塾に行っている中学生は約6割

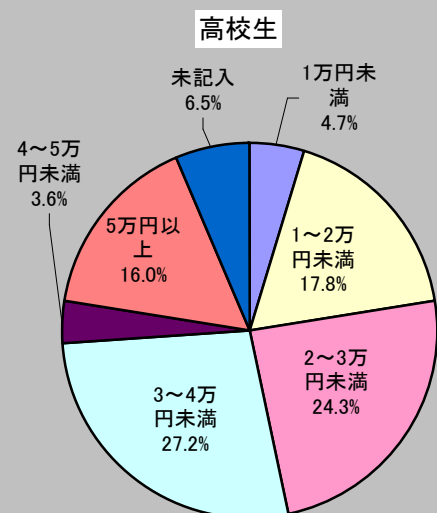
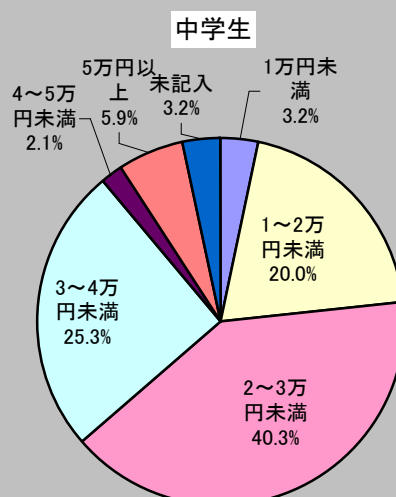
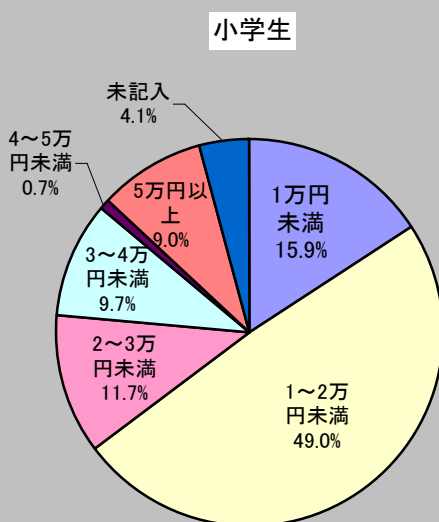
小学生の40.7%、中学生の64.0%が学習塾に行っている。
高校生は「行っていない」が71.6%となっている。

費用は、小学生、中学生、高校生となるにつれて、増加する傾向にある。

Q: お子さんは学習塾(家庭教師を含む。ピアノ・英会話などの習い事は除く)に行っていますか。(1つ選択)



Q: その費用は合計で月どのくらいですか。



※小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100と一致しない場合がある。

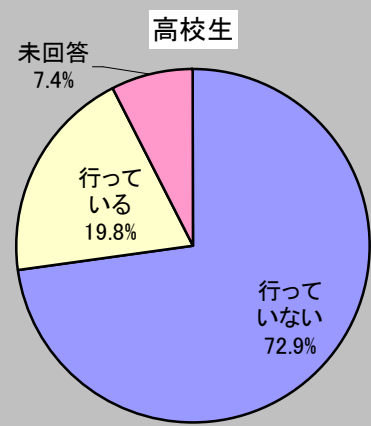
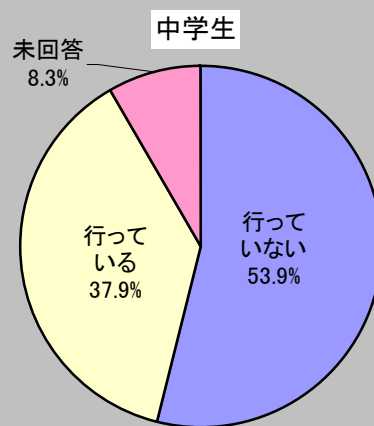
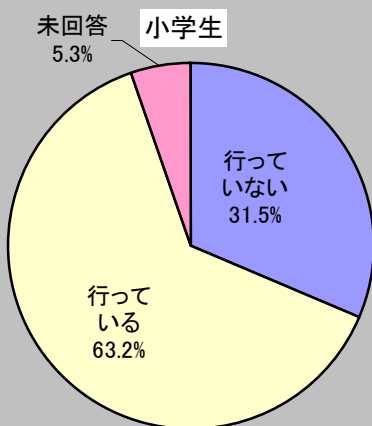
習い事はしていますか？

習い事をしている小学生は約6割

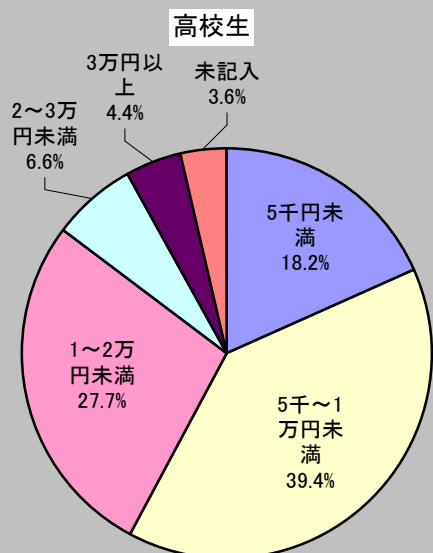
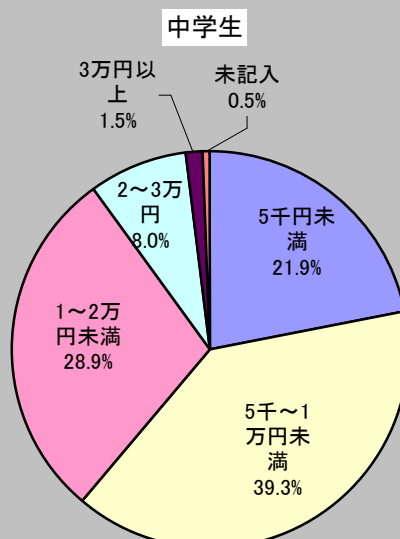
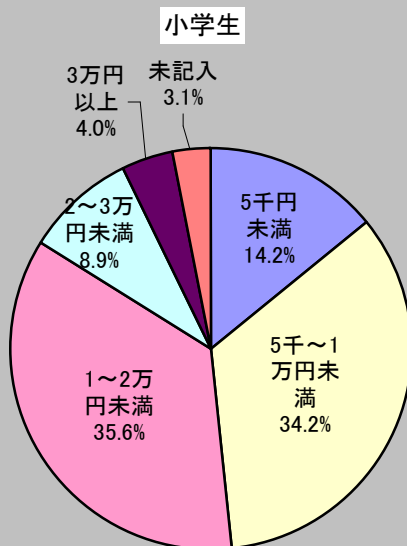
小学生の63.2%は習い事に行っているが、中学生、高校生となるにつれて、「行っている」が減少している。

費用は、小学生はおよそ半数が1万円未満、中学生、高校生は約6割が1万円未満となっている。

Q: お子さんは習い事(ピアノ、英会話、スポーツ、そろばんなど)に行っていますか。
(1つ選択)



Q: その費用は合計で月どのくらいですか。



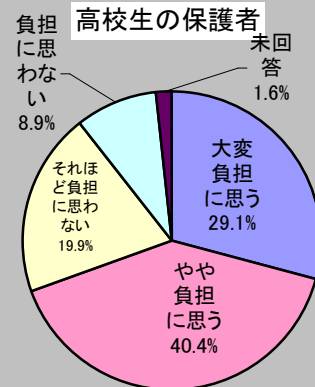
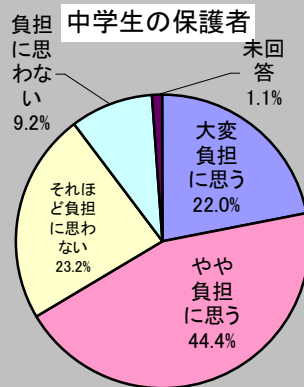
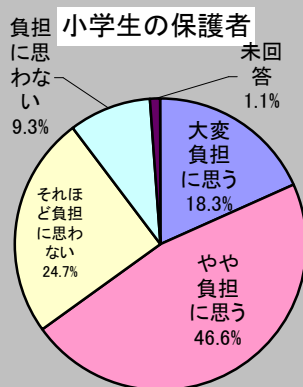
※小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100と一致しない場合がある。

子育てにはお金がかかりますか？

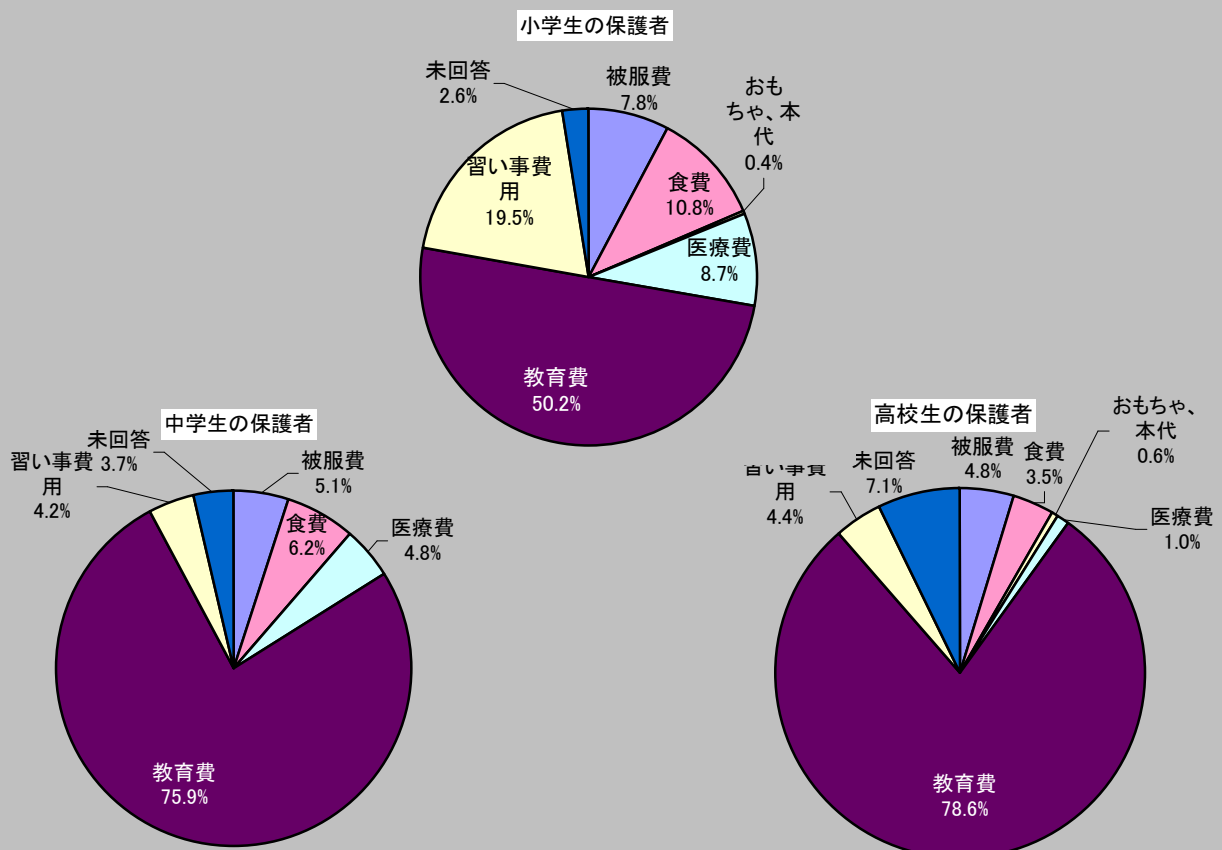
子育て費用を負担に思う保護者は6割以上

小学生、中学生、高校生の保護者とも、6割以上が「大変負担に思う」「やや負担に思う」と思っている。1番負担に思う費用は、「教育費」が最も多く、また、小学生、中学生、高校生となるにつれて、その割合が高くなっている。

Q: 子育て費用を大変負担に思いますか。(1つ選択)



Q: (「大変負担に思う」「やや負担に思う」と答えた方に対して)
1番負担に思う費用はどの費用ですか。(1つ選択)



※小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100と一致しない場合がある。

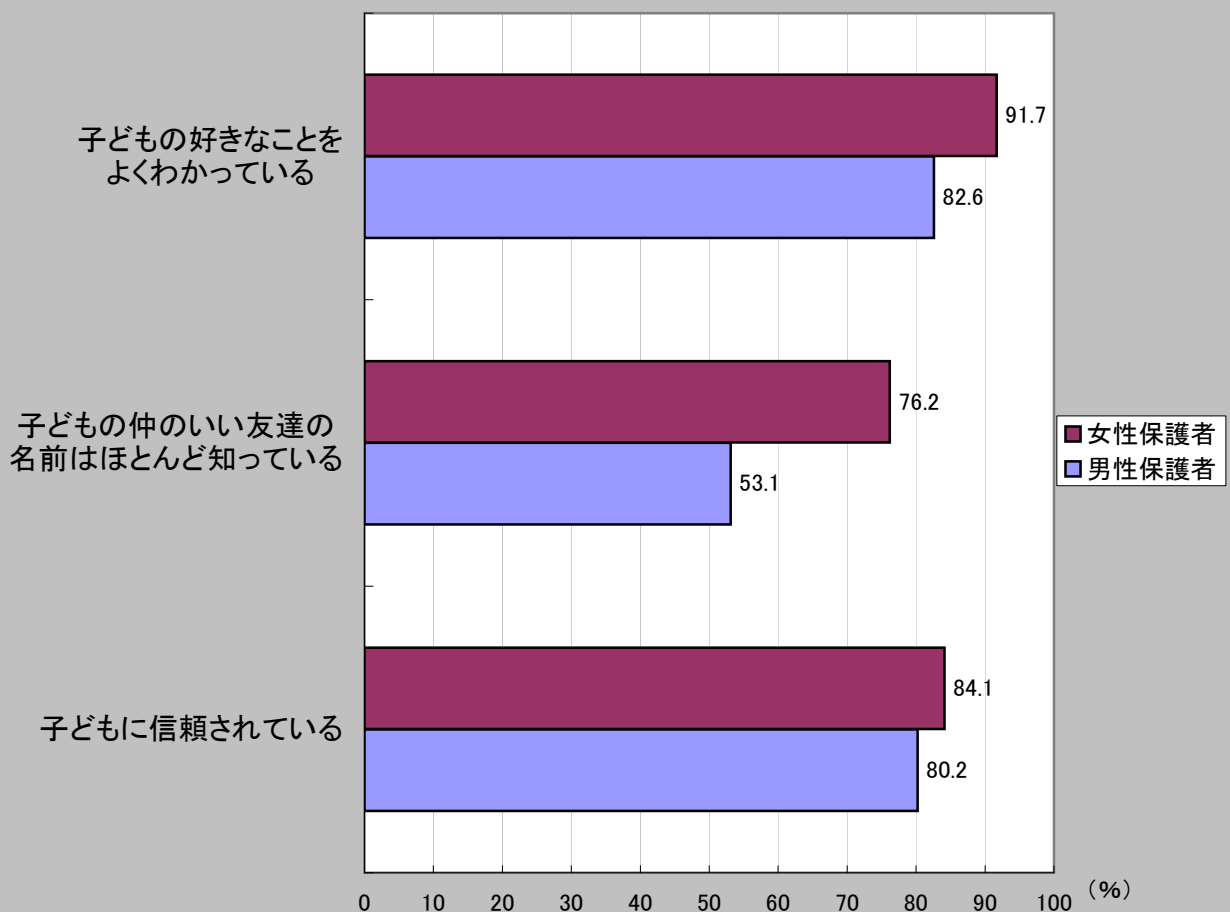
子どもとの関係は？

「子どもに信頼されている」と思っている保護者は約8割

男性保護者より女性保護者のほうが、「子どもの仲のいい友達の
名前はほとんど知っている」と思っている。

8割以上の保護者が、「子どもの好きなことをよくわかっている」
「子どもに信頼されている」と思っている。

Q: 子どもとの関係について、あなたはどのように思いますか。



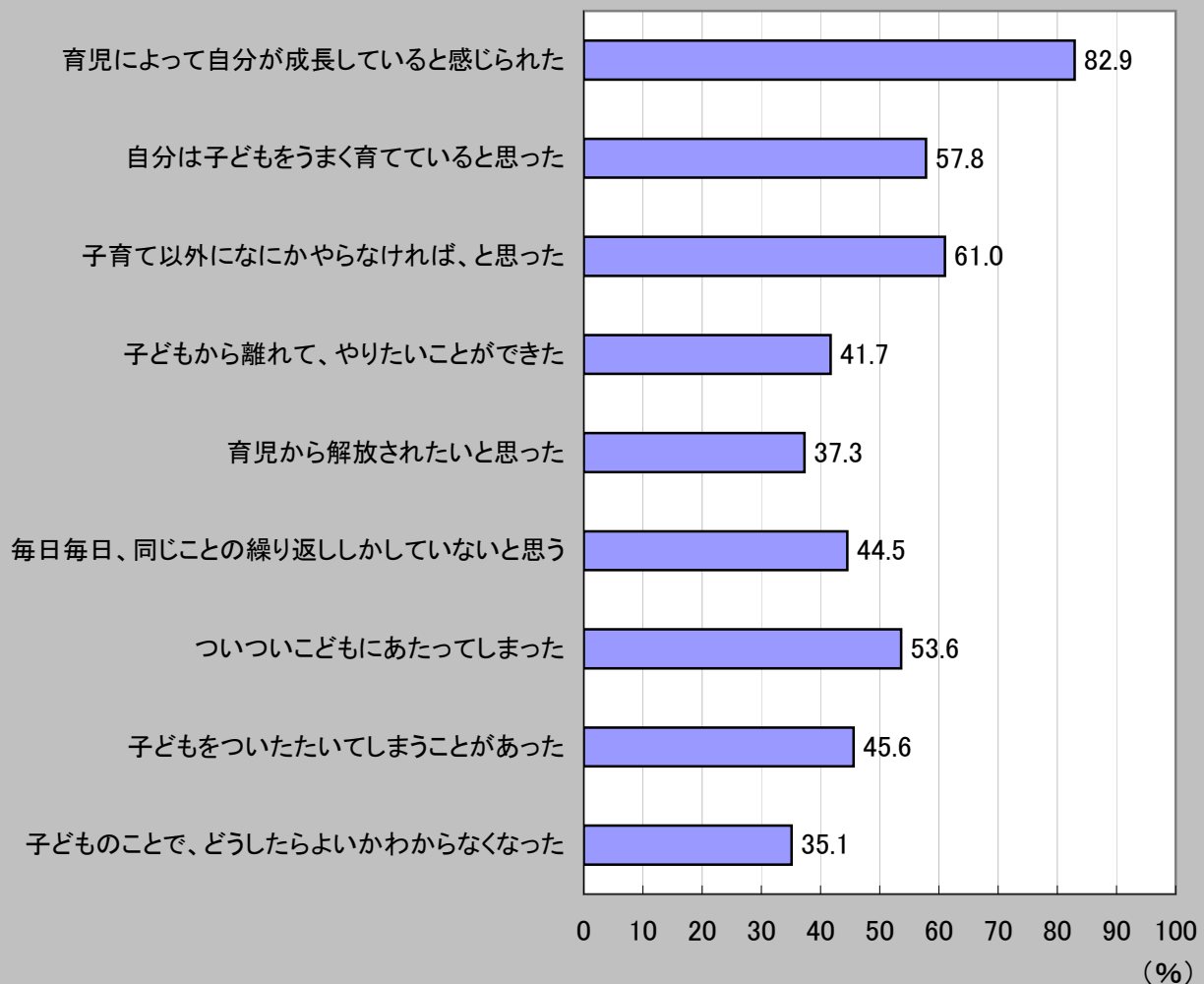
※「そう思う」「大体そう思う」の合計

子育ては大変ですか？

「育児によって自分が成長している」と感じる保護者は約8割

「育児によって自分が成長していると感じられた」と思ったことがある保護者が8割を超えている一方、「つついこどもにあたってしまった」保護者が半数以上、「育児から解放されたい」保護者が4割近くとなっている。

Q: お子さんに関するこれまでの子育ての中で、次のようなことを感じたり、思ったりしたことはありますか。



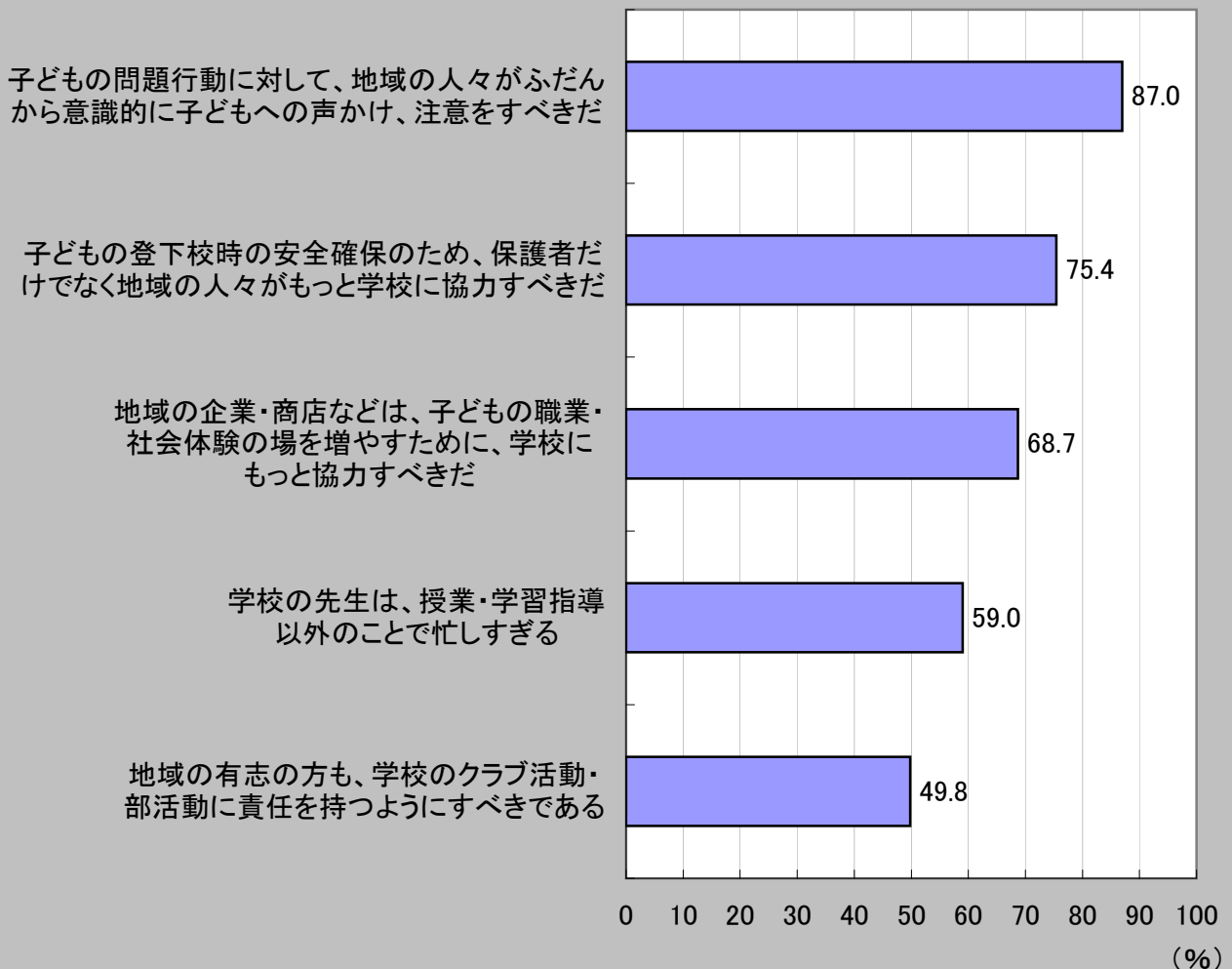
※「あてはまる」「どちらかというとあてはまる」の合計

学校と地域との関係をどう思いますか？

地域の人々が子どもへの声かけをすべきと思う保護者は約9割

「地域の人々がふだんから意識的に子どもへの声かけ、注意を」したり、登下校時の安全確保のために「地域の人々がもっと学校に協力」したりするなど、学校と地域とのより深いかかわりを必要と感じている保護者が多い。

Q： 学校と地域社会とのかかわり方についてあなたはどう思われますか。



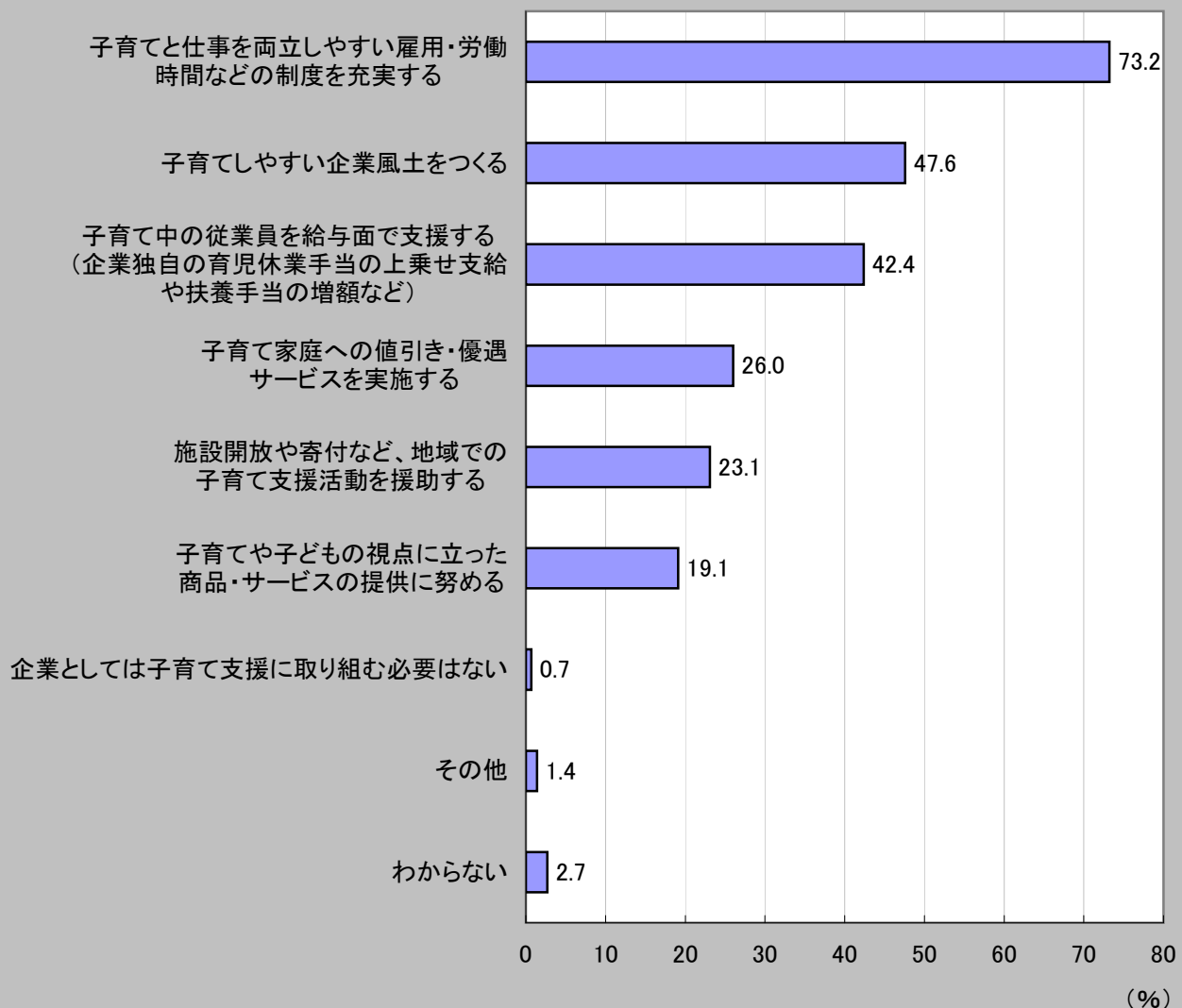
※「そう思う」「どちらかというと思う」の合計

企業にしてほしいことは何ですか？

「雇用・労働時間などの制度の充実」が1位

「子育てと仕事を両立しやすい雇用・労働時間などの制度を充実する」が最も多く、次いで「子育てしやすい企業風土をつくる」「子育て中の従業員を給与面で支援する」が多い。

Q: 子育て支援に関する企業の取組みについて、あなたが特に期待するものは何ですか。(3つまでの複数回答)

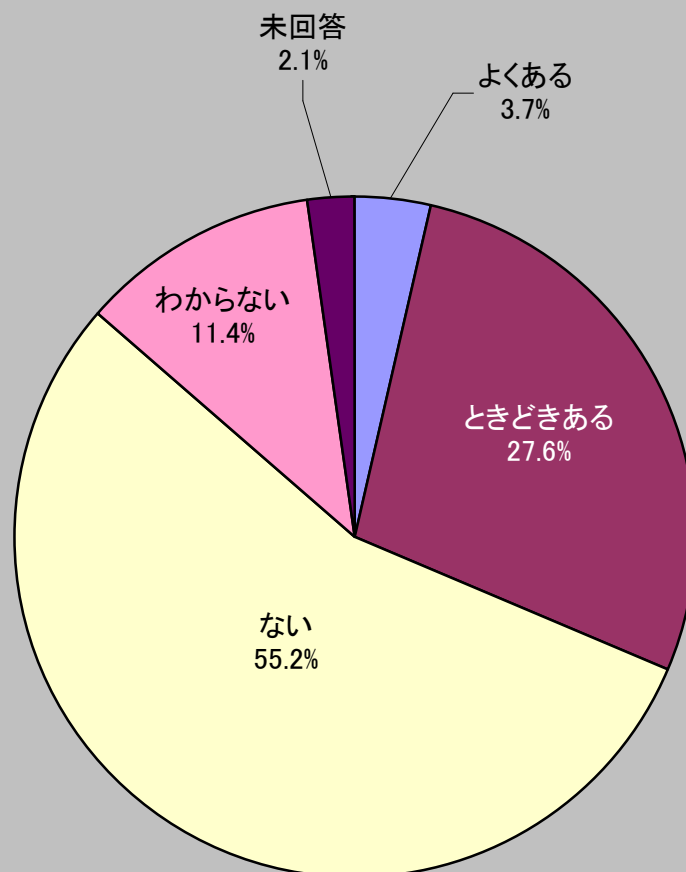


お子さんはいじめを受けたことがありますか？

子どもがいじめを受けたことがあると考える保護者は約3割

保護者の31.3%が、子どもが「他人からひどく叩かれたり、言葉や態度でひどく傷つけられたりするなどいじめを受けたことがある」と答えている。一方、11.4%の保護者が「わからない」と答えている。

Q: お子さんが他人からひどく叩かれたり、言葉や態度でひどく傷つけられたりするなどいじめを受けたことがあると思いますか。(1つ選択)



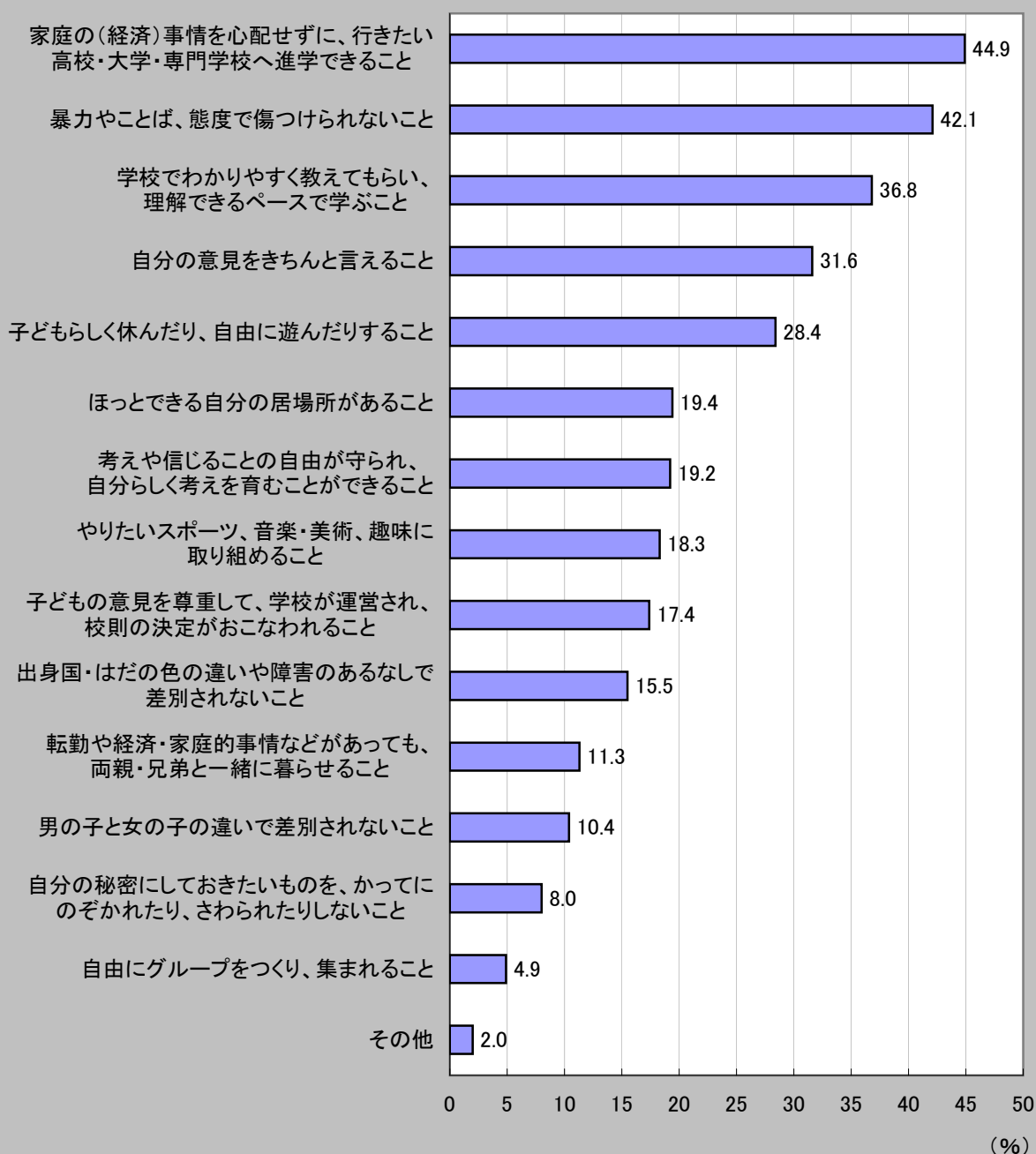
※小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100と一致しない場合がある。

守られていない子どもの権利は何ですか？

保護者は「家庭の事情を心配せず進学できること」が1位

「家庭の（経済）事情を心配せずに、行きたい高校・大学・専門学校へ進学できること」が最も多く、次いで「暴力やことば、態度で傷つけられないこと」「学校でわかりやすく教えてもらい、理解できるペースで学ぶこと」が多い。

Q: 子どもにとって、とくに今、満たされていない、守られていないと思うことは何ですか。
(複数回答)

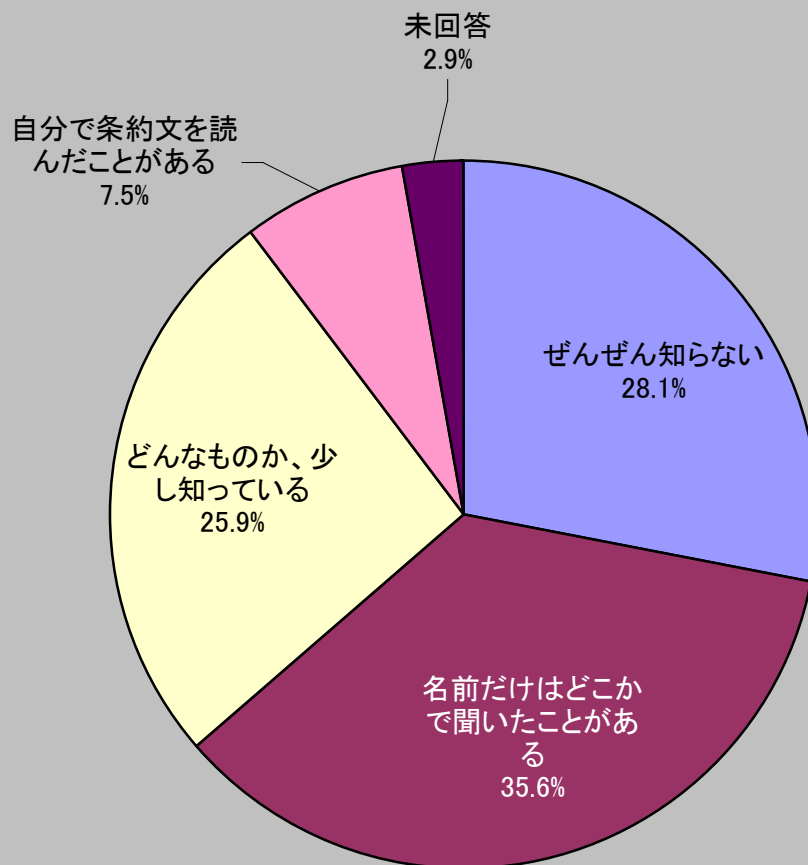


子どもの権利条約を知っていますか？

条約を全く知らない保護者は約3割

子ども（児童）の権利条約について「自分で条約文を読んだことがある」保護者が7.5%、「どんなものか、少し知っている」保護者が25.9%となっている一方、「ぜんぜん知らない」保護者も28.1%となっている。

Q: 子ども(児童)の権利条約について知っていますか。(1つ選択)



※小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100と一致しない場合がある。